



## 夢の宝くじ

生井一郎

宝くじは私達庶民には大きな夢を抱かせてくれます。もし200万円当つたらどうしよう？ある人は外国へ旅行してみたい、あるいは100万円ぐらいのスイートホームを建築して、のこりを貯金し、楽しい家庭生活をしたい。またある人は今流行の株式投資で一もうけと、買う人それぞれ思いは違うことでしょう。しかしまた一方、宝くじなんてどうせ当りつこない、金を捨てるようなものだ、そんなことなら貯金でもした方がよい、あるいは映画でも見るか、パチンコでもやつた方がどれほどよいか知れないというかも知れません。たしかに100円玉一つでパチンコを始め、サンザ楽しんだあげくに、ピースの10個ももつて返ることぐらいわけないことだつてあります。でも駄目となつたら、2分とたたぬうちにおけらになつてしまいます。その点宝くじは少なくとも抽せんの日までは夢をもつことが出来、万が1、ではなく東京都宝くじの場合には16万分の1の確率で200万円が当たるわけで、これまた大変に小さな確率で、茨城県で一番人口の多い日立市人口約15万人の人達が、1人洩れなく買ったとしてそのうちのただ1人というのですからあまりにも大きな夢かも知れません。では町角で、戸板のようなものの上に何組かにわけて、めがねをかけたおじさんが石油のあきかんに落葉などたきながら、あるいは駅

の構内で寒そうな顔をして売っている、この1枚100円の宝くじを私達はどれほどに評価したらよいのでしょうか。たとえば、100本のくじの中に1等が1本、2等が2本あつて、賞金は1等が300円、2等が100円とするとこのくじを1本ひいて1等の当たる確率は100分の1、2等は100分の2であり、もし100本全部ひいたとすると、その賞金の合計は500円となり、これを100で割れば、5円となり、これをこのくじの価値と考えることが出来るでしょう。したがつて、これは、1等の賞金に1等の当たる確率を掛け、2等の賞金に2等の当たる確率を掛けたものに等しくなっています。すなわち、

$$300 \times \frac{1}{100} + 100 \times \frac{2}{100} = 5$$

このようにくじびぎにおいて賞金と確率を掛けたものは1本のくじの平均賞金額をあらわすもので、期待値といえます。それで話をもとにかえて、都宝くじについて計算してみた結果約43円ぐらいのものになりました。とするとずいぶん都の方でもうかる勘定になりますが、この販売に用する諸経費を差引いたのこりは、住宅難にあえぐ都民のために建設する住宅資金となることですから、当らなかつたときは、民生事業に協力したのだからと思えば、さして腹の立つものでもなさそうです。

昭34.12.1抽せん東京都宝くじ期待値

等	数	賞金	確率	期待金額	参考当せん本数
1	等	2,000,000円	16万分の1	12.5 円	2
同上	残念賞	20,000	16万分の3	0.4	6
2	等	50,000	8万分の1	6.3	4
同上	残念賞	5,000	8万分の3	0.2	12
3	等	10,000	1万分の3	3.0	96
4	等	1,000	1000分の3	3.0	960
5	等	100	100分の3	3.0	9,600
6	等	50	10分の3	15.0	96,000
				43.4	